

取扱説明書

KROMATSTAR SPOT

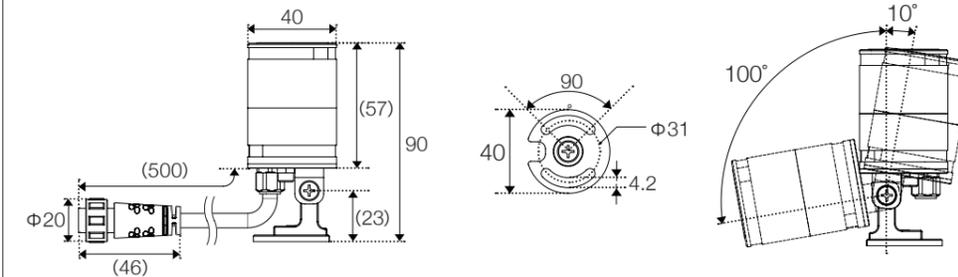
クロマスタ スポット

品番

KSP01-RGBW-30D-B

配光 | 灯体色

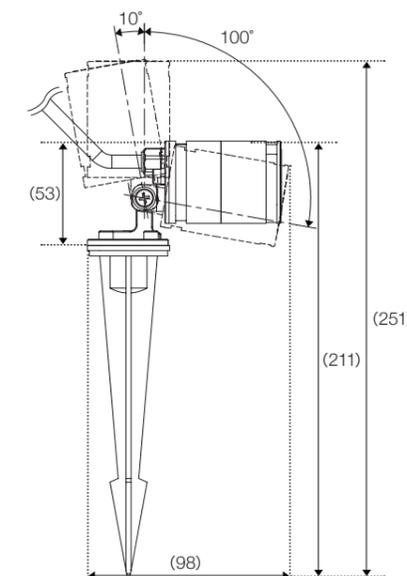
製品仕様 単位：mm



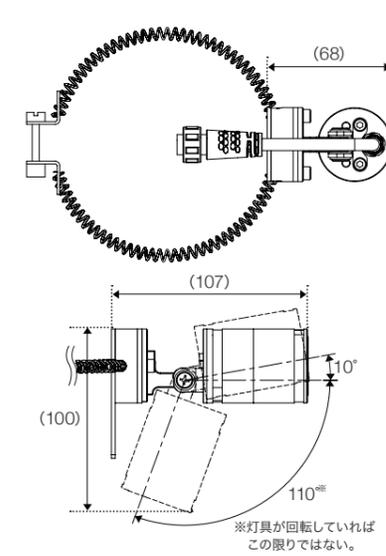
定格電圧	DC24V
消費電力	4W
主素材	本体：アルミ LEDカバー：PC
重量	200g
配光	30D：30°
リード線	0.5m
コネクタ直径	φ20mm
IP保護等級	IP66

オプション ※オプションは全て現場装着になります。

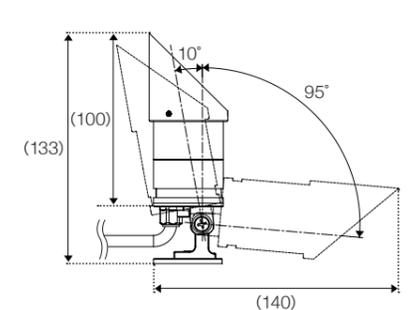
スパイク装着時



樹木用バンド装着時



ショートスラッシュフード装着時



KSPスパイク	KSP-SPI-OP
KSP樹木用バンド小 (φ75~125mm)	KSP-TB
KSP樹木用バンド大 (φ150~225mm)	KSP-TB/L
KSPショートスラッシュフード	KSP-SSHHD

01 ご使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・配線工事は、必ず工事店又は有資格者に依頼してください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。)
- ・本製品のケーブルは切断加工を行わないでください (必ず所定長さの状態でご使用ください)。
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・搭載された電子回路により、動作時に30db以下の小さな音が生じますが、異常ではありません。
- ・LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。また、RGBW各色の寿命特性が異なるため、時間経過とともに初期設定された光色状態が変化する場合があります。
- ・機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・灯具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および、本説明書にしたがってください。(取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります)

2026.3.2

02 安全にご使用いただくために

本灯具はDC24V専用灯具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると内部素子が損傷し、破損や大きな寿命の縮小、発色の変化などが生じます。配線には十分注意してください。

本灯具はIP66の屋外用灯具ですが、下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



- ⊙ 周囲温度が0～40°Cの範囲を超える場所
- ⊙ 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所
- ⊙ 粉塵が多い場所、振動が多い場所
- ⊙ 水没するおそれのある環境

※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

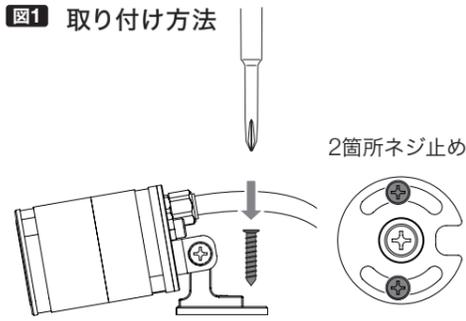
03 本灯具の取り付け

施工する前に、施工場所の安全と、確実な照明効果のために、以下の事項を確認してください。

1. 可動ホルダの回転
梱包から取り出したとき、可動ホルダは灯具側面側に向いています。この状態のまま、**図1**のように施工し、その後適切な角度に調整してください。
2. 配線取り回しの確認
事前にご確認いただき、配線の取り直しをご確認ください。灯具リード線のコネクタはφ20×L100mm程度ございます。灯具以外の構成部品のおさまりにご注意ください。
3. 施工場所の強度の確認
ネジ止めが可能で、荷重を支えることができる十分強度が確保された場所に取り付けてください。取り付け前には、取り付けをおこなう場所の大きさ・強度を確認し、配線用のスペースを確保してからおこなってください。

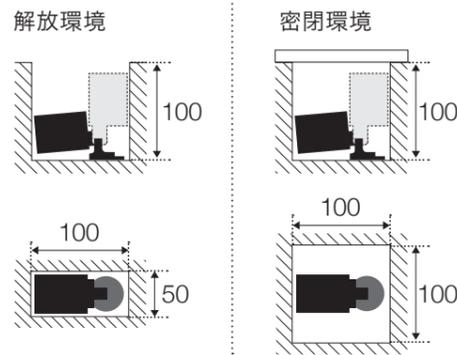
4. 最小施工寸法の確認
埋め込み施工を行う場合は、**図2**のスペース以上の大きさを必ず確保してください。
※最小施工寸法は可動角と、機器本体と周囲への熱の影響から算出した寸法です。カットオフやグレアの発生などの光学的影響は考慮しておりません。
5. 照射距離の確認
LEDを照射面に近づけ過ぎると、強すぎる光の筋などの予期しない照明効果が生じる場合があります。あらかじめ点灯して照明効果の確認をおこなうことを推奨します。

図1 取り付け方法



可動ホルダを施工面にネジ止めします。施工面に適した4mm径のネジをご用意ください。

図2 最小施工寸法 (mm)



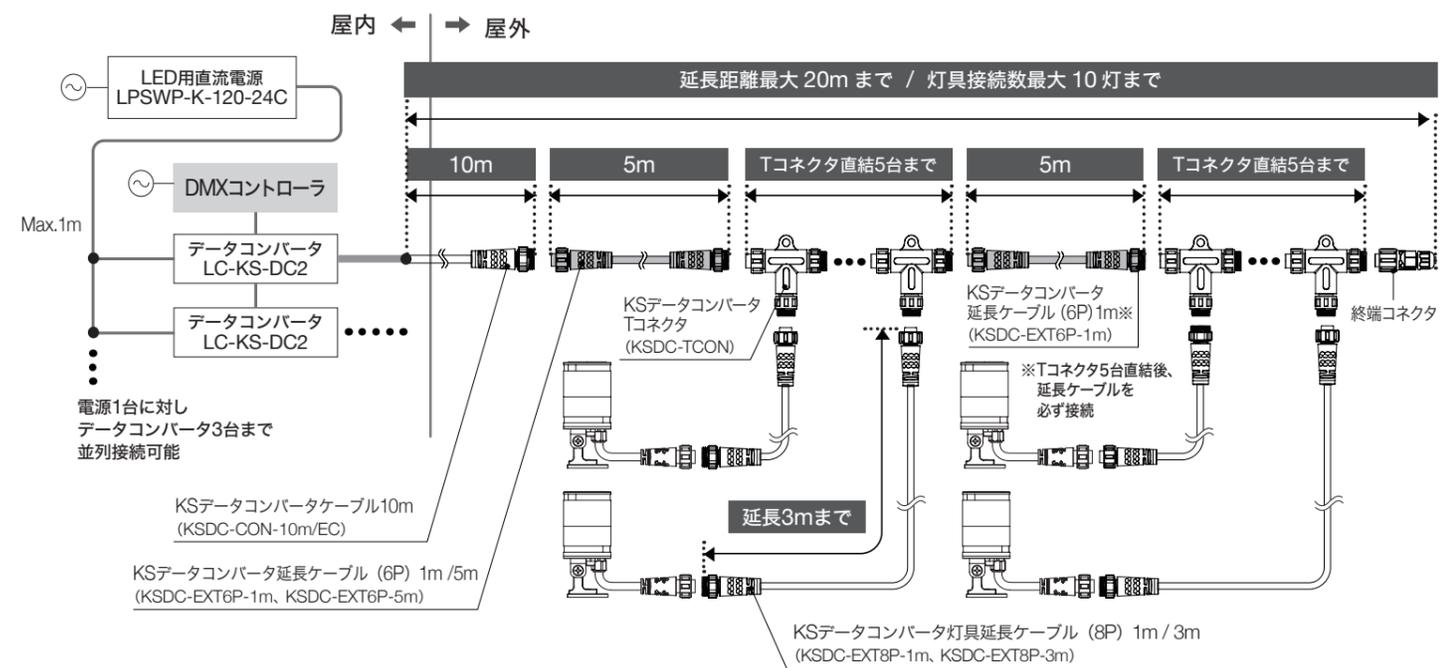
- ・点検やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電やけどの原因となります。器具のお手入れは乾いた柔らかい布、または中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭き取ってください。(酸性・アルカリ性の洗剤は不可) LEDを直視しないでください。目の痛みの原因になることがあります。
- ・器具を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。火災の原因となります。
- ・熱や光(可視光含む)に敏感な物に照射する場合は、変色や劣化を促進する恐れがあります。特に染料や酸素・水分に敏感な物には注意が必要です。被照射物の特性に合わせて器具との距離を離したり、調光などで照度を落としてください。
- ・灯具から発生する熱を逃すことのできない場所へ取り付けると、灯具内温度が上昇し、寿命や性能に影響を与えるおそれがあります。

- ・点灯中の器具は熱くなっておりますので、素手で向きの調整はやめください。器具を近接配置する際は、器具に照射光が当たらないようにご注意ください。(他社製の器具と併用する場合も含まれます。)
- ・取付けは、十分強度の確保できる箇所に確実に取り付けてください。不十分な取付けは灯具本体の落下の原因になり、大変危険です。
- ・石膏ボードや、薄板の天井、壁などに、補強無しで取り付けることは危険です。必ず、補強材のある箇所か、荷重に耐える補強をおこなった上で取り付けください。
- ・屋外や直射日光に当たる環境に設置した場合、日中の点灯はお避けください。日光の影響により、設置環境が使用環境温度を超えて高熱になる場合があります。

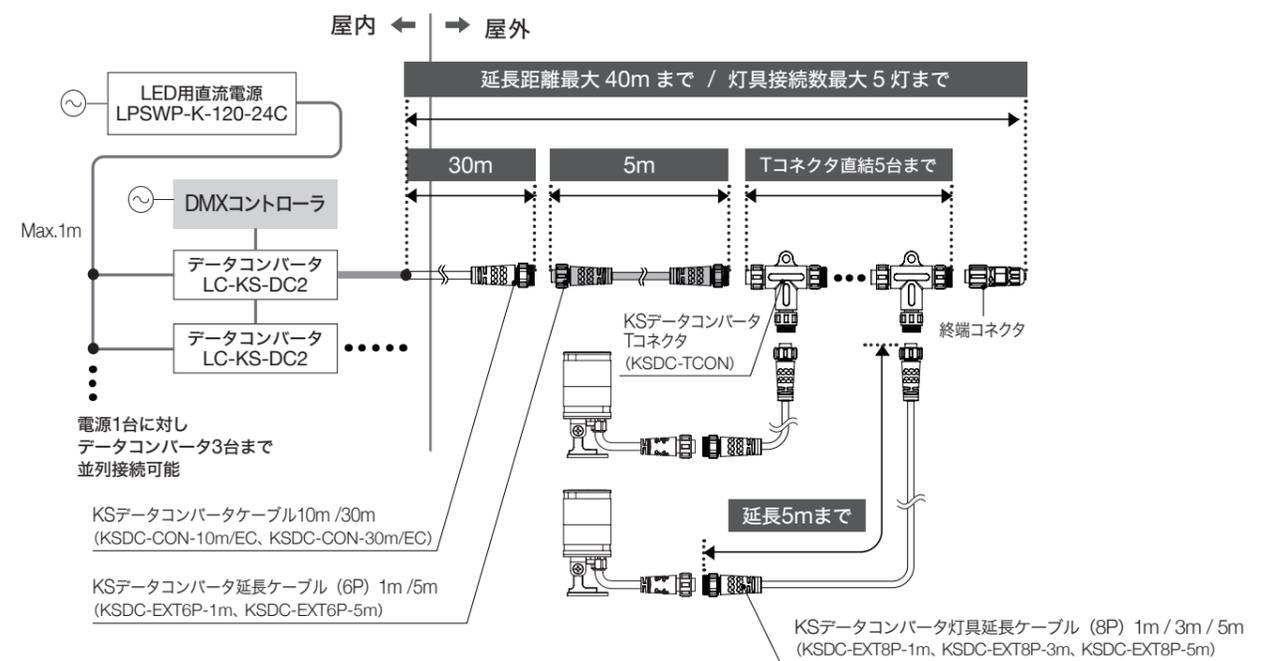
04 電源と配線

配線イメージ…下図は一例です。電気的な仕様、演出の内容、現場の状況などによって配線は異なります。

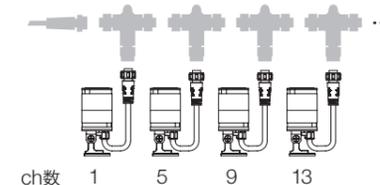
灯具接続数が6～10灯の場合



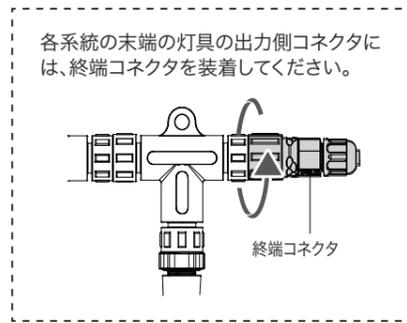
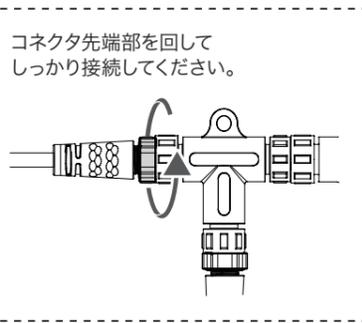
灯具接続数が5灯以下の場合



灯具のDMXアドレスは工場出荷時に設定いたします。出荷後、現場での変更はできませんのでご注意ください。1灯につき4ch(RGBW)となり、ご希望のアドレスで設定、出荷いたします。



本器具はコネクタ接続仕様です。電源やデータコンバータの接続はケーブルを介して行います。
コネクタの接続前には必ず、異物や汚れがないことを確認し、嵌合を確認してまっすぐ差し込んだら、固定リングを回しゆるみがないように締め込んでください。
コネクタに外力がかかると危険ですので、ケーブルが垂れる場合は固定してください。



※終端コネクタ：KSデータコンバータケーブルと同梱



注意

- ・灯具には極性があります。接続の前に必ず確認してください。配線作業は電源を落とした状態で行ってください。
- ・DMXコントローラから末端のデータコンバータまでのケーブル長さは最大200mです。
- ・電源1台に対しデータコンバータは3台まで並列接続可能です。
- ・データコンバータは電源から1m以内で配線してください。

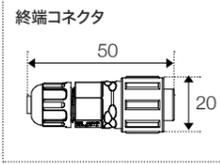
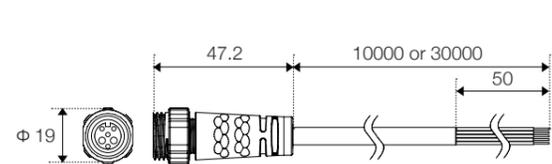
- ・コネクタ同士は最大5台まで直結可能です。ただし、コネクタ部に荷重がかかる設置方法などでは避けていただくか、荷重がかからないよう固定してご使用ください。
- ・コントローラ・データコンバータ等の制御機器は防水対応ではありません。屋内へ設置してください。

05 施工パーツ

製品仕様 単位：mm

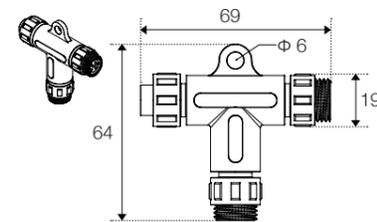
KSデータコンバータケーブル10m / 30m (終端コネクタ付)

品番：KSDC-CON-10m/EC
KSDC-CON-30m/EC



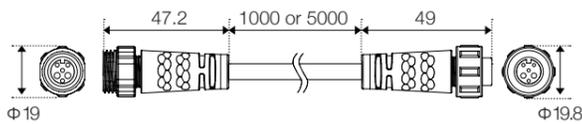
KSデータコンバータTコネクタ

品番：KSDC-TCON



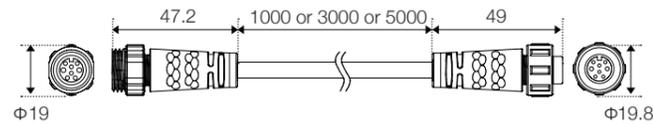
KSデータコンバータ延長ケーブル (6P) 1m / 5m

品番：KSDC-EXT6P-1m
KSDC-EXT6P-5m



KSデータコンバータ灯具延長ケーブル (8P) 1m / 3m / 5m

品番：KSDC-EXT8P-1m
KSDC-EXT8P-3m
KSDC-EXT8P-5m



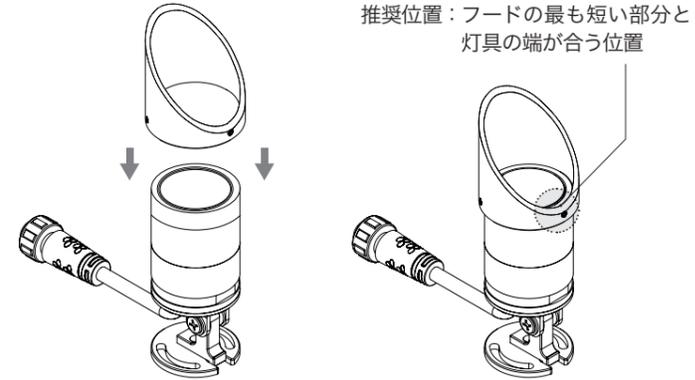
06 オプションパーツの取り付け

オプションは全て現場装着になります。

ショートスラッシュフード | KSP-SSHD

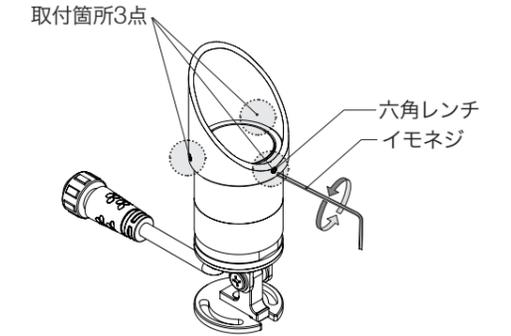
STEP 1 | フードの装着

フード側にストッパーはありません。任意の位置にセットしてください。
※図は一例です。



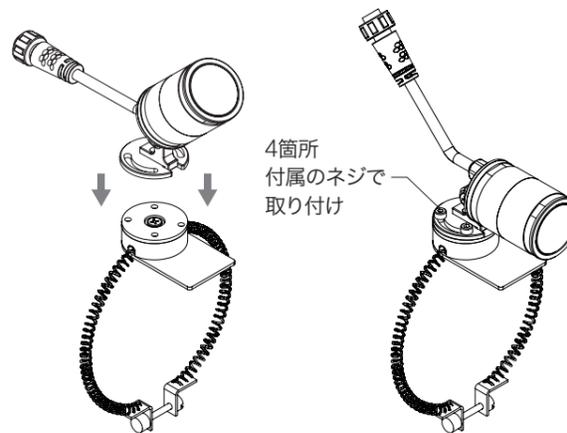
STEP 2 | イモネジの固定

付属のイモネジ3点を均等に締めて固定してください。

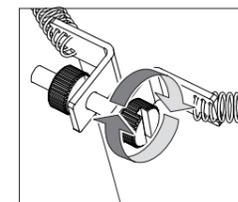


樹木用バンド | KSP-TB / KSP-TB/L

STEP 1 | 樹木バンドの装着



STEP 2 | 樹木への取り付け



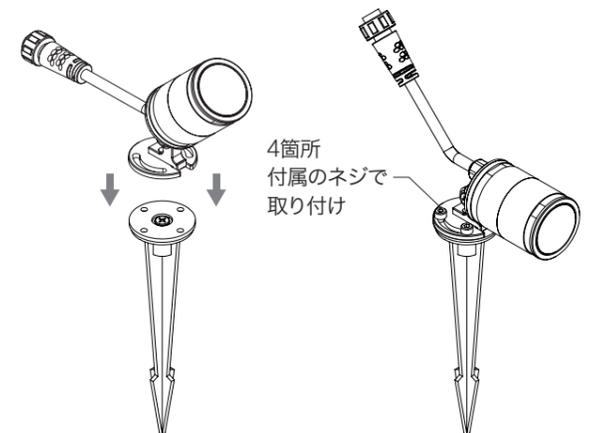
コイルスプリングの固定具を外してから、樹木の枝に巻きつけてください。
※バンド小をお使いの場合、Φ75mm以下の場合、スプリングを2重に巻いてください。
※バンド大をお使いの場合、Φ150mm以下の場合、スプリングを2重に巻いてください。

コイルスプリングを使用しているため、樹木に食い込み、成長の妨げになる事は有りません。

KSP樹木用バンド小 (Φ75-125mm)	KSP-TB
KSP樹木用バンド大 (Φ150-225mm)	KSP-TB/L

スパイク | KSP-SPI-OP

STEP 1 | スパイクの装着



STEP 2 | 土壌への取り付け

スパイクは、土壌のしっかりした場所に穴を掘り、差し込んだのち埋め直して設置してください。
器具を叩いての設置は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。

